

東北地方 1 か月予報

(1 2 月 2 7 日から 1 月 2 6 日までの天候見通し)

平成 1 5 年 1 2 月 2 6 日

仙台管区气象台発表

< 予想される向こう 1 か月の天候 >

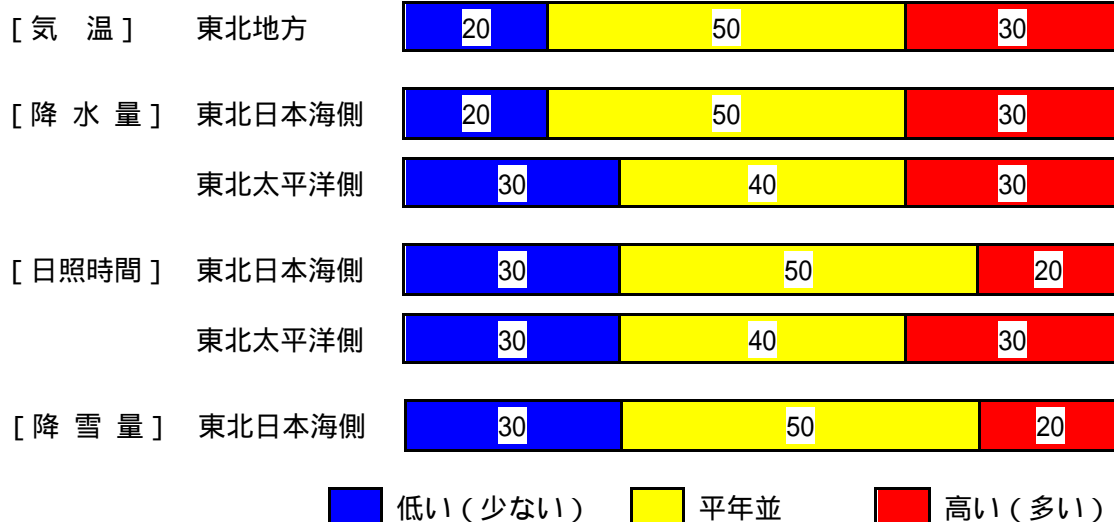
向こう 1 か月の実現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。平年と同様に東北日本海側では曇りや雪の日が多く、東北太平洋側は晴れの日が多いでしょう。

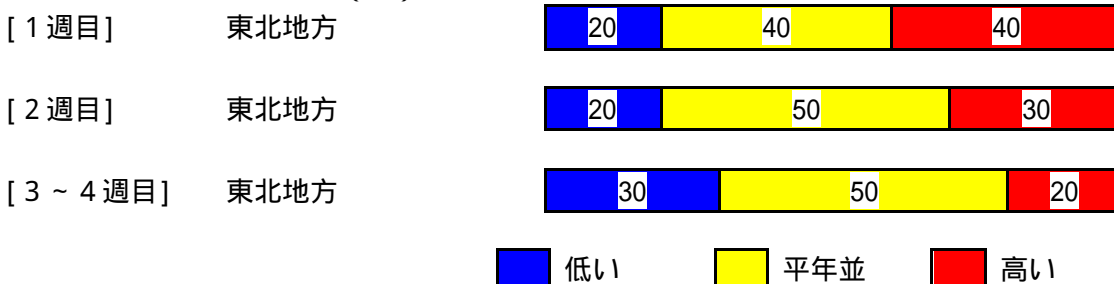
向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、東北日本海側の降雪量は共に平年並でしょう。

週別の気温は、1 週目は平年並か高い、2 週目と 3 ~ 4 週目は平年並の見込みです。

< 向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率 (%) >



< 気温経過の各階級の確率 (%) >



< 予報の対象期間 >

1 か月 : 1 2 月 2 7 日 (土) ~ 1 月 2 6 日 (月)
1 週目 : 1 2 月 2 7 日 (土) ~ 1 月 2 日 (金)
2 週目 : 1 月 3 日 (土) ~ 1 月 9 日 (金)
3 ~ 4 週目 : 1 月 1 0 日 (土) ~ 1 月 2 3 日 (金)

< 次回発表予定等 >

1 か月予報 : 毎週金曜日 1 4 時 3 0 分 次回は 1 月 2 日
3 か月予報 : 1 月 2 2 日 (木) 1 4 時 0 0 分

< 参考資料（平年並の範囲等） >

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温()		
					1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
大船渡	1.1	44.4	147.1	9	2.1	1.5	0.7
新庄	-1.0	186.0	41.7		-0.1	-0.8	-1.4
若松	-0.4	81.4	77.4	127	0.5	-0.1	-0.8
深浦	0.1	101.0	31.6	67	1.2	0.5	-0.4
青森	-1.0	144.7	55.8	254	-0.1	-0.7	-1.4
むつ	-1.1	93.5	75.5		-0.1	-0.8	-1.6
八戸	-0.7	47.4	131.9	33	0.2	-0.4	-1.2
秋田	0.3	122.7	45.3	88	1.3	0.6	-0.1
盛岡	-1.7	53.2	120.5	62	-0.7	-1.4	-2.2
宮古	0.7	50.1	159.3	17	1.7	1.0	0.2
酒田	1.9	160.0	40.3	73	3.0	2.2	1.4
山形	-0.1	77.0	88.5	108	0.9	0.1	-0.6
仙台	1.9	33.7	149.6	22	2.8	2.1	1.4
石巻	0.9	34.4	164.2		1.9	1.2	0.5
福島	1.8	44.9	133.5	37	2.7	2.0	1.4
白河	0.5	31.4	159.1		1.4	0.8	0.1
小名浜	3.9	46.2	187.4	0	4.8	4.2	3.5

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.3～+0.6	74～ 101	98～ 105	78～ 101
東北日本海側	-0.3～+0.5	91～ 109	96～ 109	84～ 117
東北太平洋側	-0.3～+0.6	57～ 99	96～ 104	63～ 93

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.4～+0.8	-0.6～+0.7	-0.6～+0.9
東北日本海側	-0.4～+0.8	-0.6～+0.7	-0.5～+0.8
東北太平洋側	-0.5～+0.9	-0.6～+0.8	-0.6～+0.9

< 参考資料（利用上の注意） >

- （１）気温・降水量等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間における各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。
- （２）確率は、それぞれの階級が実際に起こると予想される割合を表しています。信頼性の大きい予測資料が得られた場合には気候的出現率（階級の定義から各階級とも同じで 33％）から大きく隔たった確率（10％や 60％、70％など）を付けられますが、信頼性が小さい場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。
- （３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 15 年 12 月 26 日 仙台管区气象台

1. 実現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月(12 月 27 日～1 月 26 日) :

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。平年と同様に東北日本海側は曇りや雪の日が多く、東北太平洋側は晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

1 週目(12 月 27 日～1 月 2 日) :

気圧の谷が短い周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置になる見込みです。東北日本海側では雪や雨の降る日が多く、東北太平洋側では、おおむね晴れるでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

2 週目(1 月 3 日～1 月 9 日) :

気圧の谷が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となるでしょう。平年と同様に東北日本海側は曇りや雪の日が多く、東北太平洋側は晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

3～4 週目(1 月 10 日～1 月 23 日) :

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。平年と同様に東北日本海側は曇りや雪の日が多く、東北太平洋側は晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

平年の晴れ日数

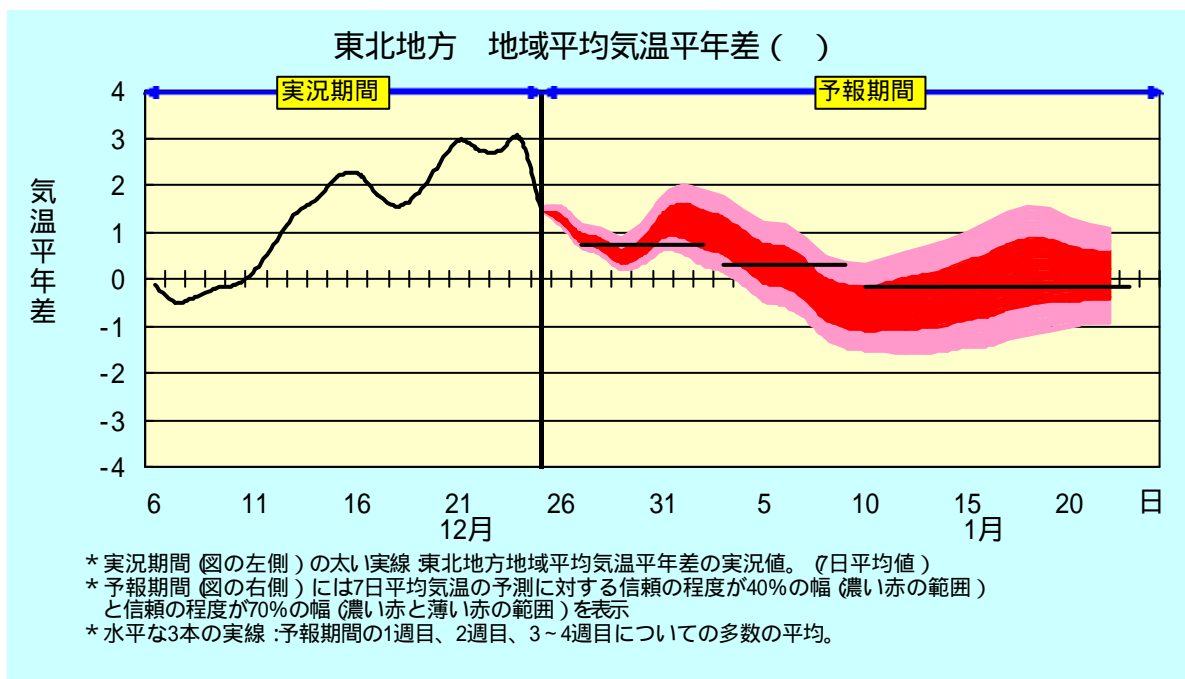
	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	4.7 日	1.2 日	1.1 日	2.4 日
東北太平洋側	17.4 日	4.4 日	4.1 日	8.9 日

2. 東北地方の地域平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1 週目、2 週目、3～4 週目共に「平年並」と予測している。

予報は、週間資料から、1 週目を「平年並か高い」に変更する。

なお、数値予報の信頼度は小さい。

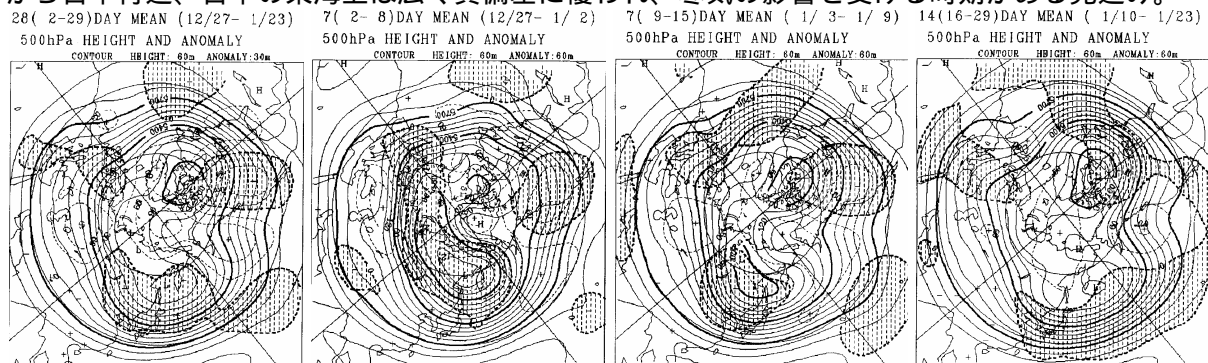


3．数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

500hPa 高度と偏差：

月平均では、極付近が正偏差となり寒気放出現。オホーツク海付近に寒冷低気圧が南下し、負偏差が日本付近まで広がる。寒気の影響を受ける時期がある見込み。

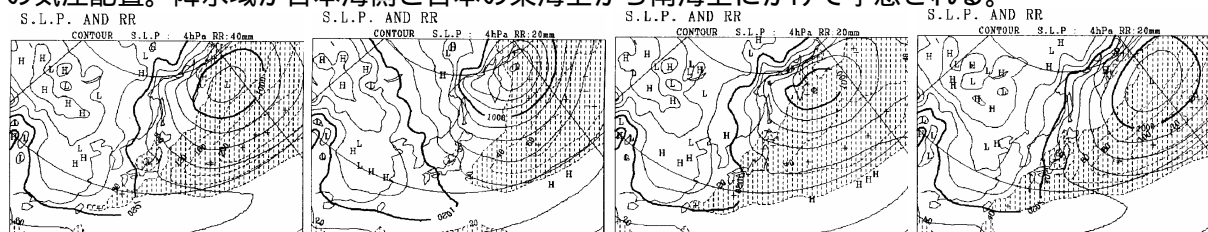
週別に見ると、1週目、シベリアから日本の東海上に負偏差が広がるが、本州以南は正偏差。2週目は大陸から日本海が負偏差となるが、本州は弱い正偏差。3～4週目は極付近が正偏差、中国から日本付近、日本の東海上は広く負偏差に覆われ、寒気の影響を受ける時期がある見込み。



地上気圧と降水量：

月平均では、北日本中心の冬型の気圧配置。降水域は日本海側と日本の東海上から南海上にかけて予想される。

週別に見ると、1週目は弱い冬型の気圧配置。2週目は北日本で次第に平年と同様の冬型の気圧配置となってくる。降水域は日本海側を中心に東北地方に広がる。3～4週目は北日本中心の冬型の気圧配置。降水域が日本海側と日本の東海上から南海上にかけて予想される。

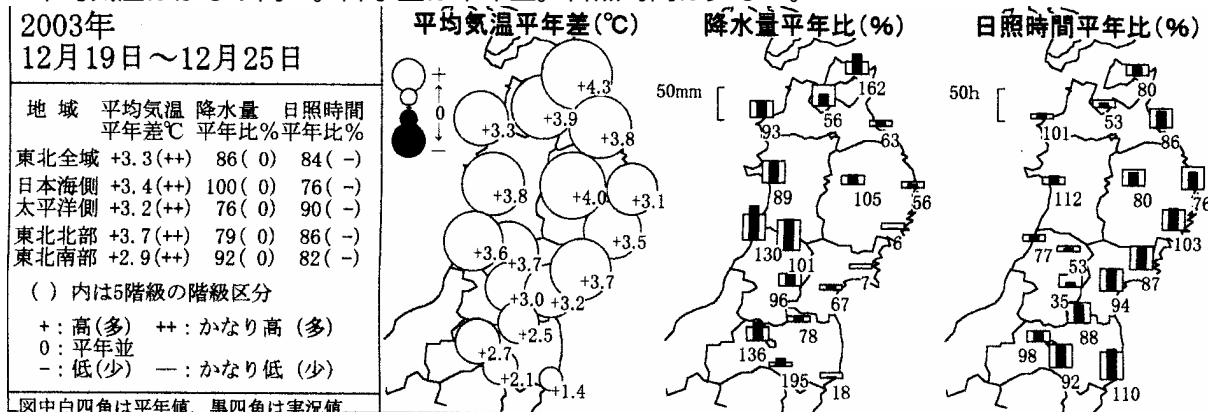


4．最近1週間（12月19日～12月25日）の天候の経過

19日に低気圧が通過した後は、冬型の気圧配置が続いた。20日は強い寒気が南下して東北太平洋側でも雪となり各地で交通障害が発生したが、強い寒気の南下は一時的で、その後は弱い冬型の気圧配置の日が多く、東北日本海側では曇りで雪や雨、東北太平洋側では概ね晴れた。25日は前線を伴った低気圧が北日本を通過したため、各地で雨となった。

なお、20日に小名浜で初雪を観測した。

平均気温はかなり高い。降水量は平年並。日照時間は少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

2003年（平成15年） 季節現象（初日）

官署名	初 霜			初 氷			初 雪		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
青森	11.11	10.23	10.24	11.11	10.29	11. 9	11.22	11. 7	11. 2
深浦	11.24	11.17	11.30	11.24	11.19	11. 9	11.22	11.10	11. 2
八戸	11.11	10.27	11. 4	11.14	11. 2	11. 4	11.22	11.11	11. 9
秋田	10.27	11. 6	11.16	11.24	11.13	11.10	11.22	11.12	11. 2
盛岡	10.27	10.18	11. 4	10.27	10.24	11. 4	11.22	11. 8	10.28
宮古	10.27	10.31	11. 5	11.15	11. 5	11. 6	11.22	11.16	11. 9
大船渡	10.27	11. 5	10.31	11.23	11.11	11. 6	11.22	11.18	11. 9
酒田	11.19	11.12	11.16	11.24	11.20	11.16	11.22	11.17	11. 2
山形	10.27	10.24	11. 7	10.27	10.29	11. 7	11.23	11.16	11. 5
仙台	11.15	11. 6	11. 7	11.24	11.16	11. 7	12. 7	11.22	11. 9
福島	11.15	11. 6	11. 7	11.15	11.11	11. 7	12. 4	11.24	11. 9
若松	11. 5	10.28	11.17	11.18	11. 6	11.17	11.22	11.17	10.28
小名浜	12. 8	11.11	11. 5	12.17	11.19	11. 7	12.20	12.13	11. 9

初冠雪

山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年
八甲田山	1584	10. 5	10.16	10.22	朝日岳	1870	10.17	10.19	10.29
岩木山	1625	10. 5	10.15	10.24	雁戸山	1485	10.24	10.28	10.29
ハカミダ 階上岳	740	12. 4	11.12	11. 9	リュウザン 滝山	1362	10.24	10.30	10.28
太平山	1170	11.23	10.31	10.28	泉ヶ岳	1175	11.17	11. 6	10.29
岩手山	2038	10. 5	10.13	10.22	蔵王山	1841	10.24	10.23	10.29
五葉山	1351	11.23	11. 7	10.29	吾妻山	1949	10.24	10.21	10.28
鳥海山	2236	10. 5	10. 9	10.11	飯豊山	2105	10. 4	10.17	10.26
月山	1984	10.17	10.15	10.25	磐梯山	1819	10.24	10.24	10.28

注：蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。

お 知 ら せ

平成 16 年の季節予報発表日について

平成 16 年の季節予報発表日は次のとおりですので、お知らせします。

	1 か月予報	3 か月 予報	暖候期 予報	寒候期 予報
1 月	2 日、 9 日、 16 日、 23 日、 30 日	22 日		
2 月	6 日、 13 日、 20 日、 27 日	25 日	25 日	
3 月	5 日、 12 日、 19 日、 26 日	25 日		
4 月	2 日、 9 日、 16 日、 23 日、 30 日	22 日		
5 月	7 日、 14 日、 21 日、 28 日	25 日		
6 月	4 日、 11 日、 18 日、 25 日	24 日		
7 月	2 日、 9 日、 16 日、 23 日、 30 日	22 日		
8 月	6 日、 13 日、 20 日、 27 日	25 日		
9 月	3 日、 10 日、 17 日、 24 日	22 日		22 日
10 月	1 日、 8 日、 15 日、 22 日、 29 日	25 日		
11 月	5 日、 12 日、 19 日、 26 日	25 日		
12 月	3 日、 10 日、 17 日、 24 日、 31 日	22 日		

問合せ先：仙台管区气象台技術部気候・調査課統計係
(Tel：022-297-8110)